

第 127 回番組審議会 2024 年 10 月 11 日(金)開催

[出席委員]

井野瀬 久美恵 委員長、小松 陽一郎 副委員長、
北川 チハル 委員、高見 孔二 委員
橋爪 紳也 委員、原 美和 委員、
松山 秀明 委員、中西 悠子 委員、
龍沢 正之 委員、

[当社側出席者]

小林 正太郎 代表取締役社長
三好 康嗣 常務取締役 編成局長
名取 亮介 編成部長
山下 めぐみ 事務局長

議事の概要

- 1) 小林社長より、番組の現況などについて報告。
- 2) 三好常務より、10 月～11 月編成について説明。
- 3) 審議の課題番組について、委員からのご意見・ご質問をいただき、それに対して制作側から回答

審議課題

『おめでとう。甲子園 100 歳』

[2024 年 8 月 1 日(木) 16 時 30 分～17 時 30 分放送]

各委員からの主なご意見

評価すべき点

- ・甲子園といえば阪神タイガースと高校野球それぞれのレジェンドの 2 人（高嶋監督、福留氏）の思い出話や日頃なかなか聞けない名言など、生の声を聞けたことがとても良かった。
- ・この 2 人の語られるエピソードに併せて貴重な映像が流れ、寺田アナウンサーの豊富な知識の中から一体感のあるよどみない会話も出て、レジェンド 2 人の話にうまくつながれ、大変楽しめた。
- ・アナウンサーの進行はとても良い雰囲気を醸し出しており、1 時間飽きることなく楽しめた。

- ・甲子園の好きな場所や思い出といった所にも焦点を当てており、スタジオだけでなく一般の方々にもご意見を頂戴し色々な話を聞いていることも、番組タイトル「おめでとう。甲子園 100 歳」らしく、新鮮で良かった。
- ・皆さんそれぞれに甲子園の位置づけというのがあり、そちらも興味深く見る事ができた。
- ・今城さんのインタビューも大変ライブ感があり明るく良かった。

気になった点

- ・せっかく「好きな場所」という切り口だったのだから、日頃の中継席やそういったものを中心に何がどこにあるかといった裏側や、このレジェンドゲスト 2 人が実際に行った場所を紹介しても良かったのではないかと（入れて欲しかった）。
- ・インタビューの現場が阪神戦の特設の甲子園だったので、大半が阪神ファンであり幅が狭い印象であった。それ以外の方々の話を聞いてもよかったのではないかと。
- ・番組内に甲子園年表を出していたが、高校野球から阪神タイガースにいきなり入れ替わったり文言が多かったため、イラストを入れるなどもう少し視覚的な工夫が必要だったのではないかと。
- ・実際に甲子園の歴史についてもう少し情報が欲しかった。この番組は 3 日めになるので、1 日目、2 日目で紹介しているかもしれないが、もう少し詳しく聞きたかった
- ・100 年の歴史とは言いながら、ほとんどの話題が直近 40 年くらいのものであったので（上記と同様に）詳細に、もう少し古い時代のものを紹介してほしい。
- ・タイガースと高校野球の話のバランスは良かったが、行ったり来たりということで、番組の構成をもう少し工夫し整理した方が良かったのではないかと。
- ・せっかく「おめでとう。甲子園 100 歳」ということなので、甲子園の野球以外の話題ももっと取り上げたらよかったのではないかと。
- ・そうすると、さらに次の 100 年に向けて、これからの甲子園がどうあるべきかということを考えることにつながったのではないかと。
- ・BGMはなくてもよかったのではないかと。もしくは、過去の入場行進曲であるとか、そういった音楽でもよかったのではないかと（もう少し選曲に工夫があってもよかったのでは）。

こうした各委員のご意見を弊社制作者とも共有し、今後の番組制作の参考とし、更なる番組の質の向上に努めたいと思います。